総務省自治大学校 Local Autonomy College

講義・演習概要（シラバス）

第３部課程第１０４期（平成 25 年７月２日～７月 25 日）

課　目　名	都道府県と市町村の連携
時　限　数	１時限
担 当 講 師	総務省自治行政局市町村課長　原　邦彰 ＜プロフィール＞ 昭和 63 年に自治省に入省。総務省自治財政局財政課理事官、自治財政局財政課企画官、和歌山県総務部長、同副知事、総務省自治行政局公務員部公務員課給与能率推進室長、内閣官房内閣参事官、総務省自治行政局市町村体制整備課長などを歴任。平成 25 年から現職.
ね　ら　い	今後、人口減少・少子高齢社会において、基礎自治体の行政サービスを持続可能な形で提供していくためには、市町村間の広域連携に加え、都道府県が事務の一部を市町村に代わって行うことも重要な選択肢と考えられる。このことから、都道府県と市町村の連携等の事例を紹介しつつ、今後の基礎自治体のあり方や課題について理解することをねらいとする。
講 義 概 要	講義資料に基づいて、以下の項目について解説する。 ○ 第３０次地方制度調査会答申について ○ 東日本大震災について ○ 市町村合併等について ○ 広域連携等について
受講上の注意	
使 用 教 材	講義資料
効 果 測 定	なし
そ　の　他 （他の課目との関連）	